



★HELLO KITTY★

©1976, 2017 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. 0580064

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

# News Release

すてきな未来応援します

フコク生命

2018年5月15日

富国生命保険相互会社

## 債券投資を通じた社会貢献事業支援

### アフリカ開発銀行の「インテグレート・アフリカ・ボンド」の購入

富国生命保険相互会社（社長 米山好映、以下、「富国生命」）は、アフリカ開発銀行（ムーデーズ：Aaa、スタンダード&プアーズ：AAA、フィッチ：AAA、日本格付研究所：AAA）が発行する「インテグレート・アフリカ」をテーマとする債券（以下、「本債券」）への投資を実施しました。本債券はアフリカ開発銀行が世界で初めて発行するものであり、富国生命は発行された本債券の全額を購入しました。

アフリカ開発銀行は、2013年から2022年までの10カ年戦略の実行を加速すべく、最優先に開発を進めていくべき分野として、2015年9月に「High 5s」（ハイ・ファイブズ）と呼ばれる5分野を設定しました。「インテグレート・アフリカ」は「High 5s」の優先分野の一つです。本債券の発行により調達された資金は、「インテグレート・アフリカ」、すなわちアフリカの統合を促進することを目的としたプロジェクトへの融資案件に活用されるよう最大限の努力が払われます。融資を受けるプロジェクトは、アフリカ開発銀行の目標である、質の高いインフラの整備、域内貿易や投資の増加、国境を越えた人の移動を促進することを企図し、アフリカの持続可能な経済的社会的発展に資することを目指します。

富国生命では「社会への貢献」を経営理念のひとつに掲げており、企業の社会的責任（CSR）を果たすため、生命保険事業の高い公共性を踏まえ、本業である生命保険事業の健全な運営に努めると同時に、よりよい社会づくりを目指してさまざまな社会貢献活動に取り組んでおります。

#### 発行概要

発行体	アフリカ開発銀行
起債通貨	オーストラリア・ドル
発行総額（購入額）	6,000万オーストラリア・ドル 49億2,000万円相当額 *1 オーストラリア・ドル=82円にて計算
受渡日	2018年5月15日
償還日	2028年5月15日
発行利率	3.21%
アレンジャー	シティグループ証券株式会社

## 本債券の購入による社会的責任投資の仕組み



本件は、シティグループ証券株式会社を通じて、債券の発行体であるアフリカ開発銀行と、資金の出し手である富国生命の直接的な協議を経て私募形式にて実現しております。

### ■ アフリカ開発銀行について

アフリカ開発銀行グループは、アフリカ大陸の持続可能な経済的社会的発展を促進することを使命とする主要な開発金融機関であり、貧困の削減に貢献しています。アフリカ開発銀行グループは、その発展のために必要な資源を充当し、政策へのアドバイスや技術的な支援を行うことで目的を達成します。アフリカ開発銀行は、54 のアフリカ域内の加盟国と 26 のアフリカ域外の加盟国からなる 80 カ国によって拠出された資本金を基礎として、およそ 1,000 億米ドルの活用を認められています。アフリカ開発銀行に関する更なる情報は、以下のアフリカ開発銀行のホーム・ページよりご覧いただけます。

<https://www.afdb.org/en/>

### ■ アフリカ開発銀行の事業戦略「High 5s (ハイ・ファイブズ)」とは

2013 年 4 月に、アフリカ開発銀行は、環境に優しい持続可能な経済成長と、アフリカ大陸の全ての人の平等・貧困撲滅・雇用創出を目指す「10 年戦略 2013-2022」を策定しました。この長期戦略の実施にあたり、最優先で取り組むべき 5 つの分野(「ライトアップ (電化)」「フィード (食糧増産)」「インダストリアライズ (工業化)」「インテグレート (地域統合)」「インブルーブ・クオリティ・オブ・ライフ (人々の生活の質の向上)」)としたのが High 5s(ハイ・ファイブズ)です。これらの分野は、アフリカの人々の生活に変化をもたらし、ひいては国連が策定した持続可能な開発目標の達成にもつながるという点で、極めて重要な分野です。

### ■ アフリカ開発銀行の「インテグレート・アフリカ」をテーマとする債券とは

アフリカでは、地域市場が分断されていること、また、国境を越えた生産ネットワークが欠如していることから、毎年、数十億米ドル相当の経済損失が生じており、域内貿易額は、NAFTA の 54%、EU の 70%、アジアの 60% と比べ、約 15% と全世界で最低水準に留まっています。また、アフリカ大陸の厳しい地形条件が地域や国家間、域内全体の移動を困難にしています。本債券を通じてアフリカ開発銀行が借入れた資金は、「インテグレート・アフリカ」すなわちアフリカの統合を促進することを目的としたプロジェクトへの融資案件に活用されるよう最大限の努力が払われます。

本債券の購入については、ご契約者の大切な資金を運用するにあたって、収益性の確保のみならず、社会貢献事業への支援も果たしうる手法であると位置づけており、今後も、同様の投融資を継続的に実施していきます。

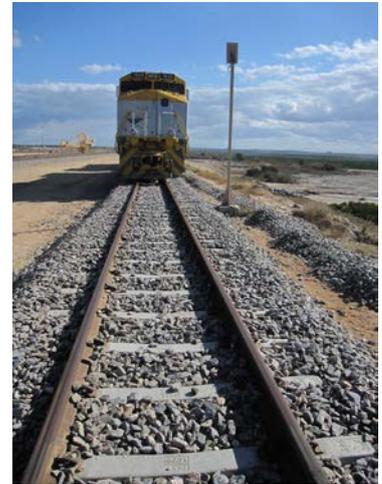
以上

<別紙>

【アフリカ開発銀行プロジェクト事例】

○ モザンビーク共和国、マラウイ共和国におけるナカラ鉄道・港湾事業に関するプロジェクト

プロジェクト概要	
目的	
アフリカ開発銀行による融資は、モザンビーク共和国テテ州から、内陸に位置するマラウイ共和国を通り、ナカラ港を結ぶ912kmにわたる鉄道及び港湾の建設。	
期待される効果	
<ul style="list-style-type: none"><li>● アフリカにおいて最も早いペースで経済成長を果たしている二つの地域間における、鉱物資源、一般貨物、旅客の、効率的かつ環境に配慮した交通を可能にする。</li><li>● 地域の農業や工業における貿易の競争力を高め、目標の一つであるアフリカの工業化を促進。</li></ul>	
アフリカ開発銀行貸出額	30,000 万米ドル



著作権：アフリカ開発銀行

○ ウガンダ・ケニア間の回廊、エルドレットにおけるバイパス

プロジェクト概要	
目的	
二国間を結ぶ道路（118km）の改良、ケニアの都市であるエルドレットの周辺におけるバイパス（32km）の建設、スアムにおけるワンストップボーダーポスト※の設置等。	
期待される効果	
<ul style="list-style-type: none"><li>● 東アフリカ地域の貿易、付加価値の高い製品の輸出や観光収入の増加。</li><li>● 渋滞の解消等により、移動にかかる所要時間が、ウガンダ（カプチョルワ～スアム）において4時間から1.5時間に、ケニア（スアム～キタレ）において1.5時間から45分まで短縮。</li><li>● 農業に必要な資源の供給による農業力の向上。</li></ul>	
アフリカ開発銀行貸出額	25,300 万米ドル



著作権：アフリカ開発銀行

※ワンストップボーダーポストとは、国境に接する二つの国がそれぞれ行っていた出国・入国手続きや税関検査を、二国合同の施設内で一括して行うことで、国境通過時間の大幅削減を可能にする仕組みのことです。